

ATELIER MUJI

GINZA

お知らせ

2021年4月吉日

長く生きる。ウィンザーチェアの場合 展 《Windsor Department》の10年

2021年5月14（金）— 7月4日（日）ATELIER MUJI GINZA Gallery1・2



©ATELIER MUJI GINZA

ATELIER MUJI GINZA (東京都中央区/無印良品 銀座店内) は、2021年5月14日(金)から7月4日(日)まで、Gallery 1・2にて「長く生きる。ウィンザーチェアの場合 展《Windsor Department》の10年」を開催いたします。

私たちは人生のなかで、何脚の椅子と出会いそこに腰掛けるのでしょうか。どのような椅子と生活を共にするかは人それぞれ。そして誰もが心のなかに「記憶に残る椅子」を持っているのではないのでしょうか。

ATELIER MUJI GINZA では2019年、『長く生きる。』と題しくトーネット>に代表される曲木椅子の“DNA”の発展を50脚の椅子によって展示しました。そして今年、「長く生きる」椅子のもう一つの水脈である「ウィンザーチェア」に焦点を当て、その世界に魅了された3組のデザイナー、藤森泰司、DRILL DESIGN、INODA+SVEJE が2011年に結成した《Windsor Department》の活動を紹介します。

「ウィンザーチェア」の起源は、17世紀後半のイギリス、ウィンザーとその周辺地域で、庶民の家庭や農家で使う実用的な椅子として指物師たちが作り始めたものと言われています。「厚い木製の座面を基盤として、椅子の脚、スピンドルなどが直接座面に接合された椅子である」とは、ウィンザーチェアの研究者、アイヴァン・スパークスの定義です。言葉での定義はともあれ、その姿を目にすれば「これだ」という懐かしさを喚起する不思議な力を持つ椅子なのです。

《Windsor Department》がスタートしてから2021年で10年。その活動は、ウィンザーチェアのかたち、空気感、えも言われぬ魅力、「ウィンザー的なもの」が何かを探る研究会です。そして3組がそれぞれのアプローチで現代に生きるウィンザーチェアを形にしてきました。一つの椅子の原型を進化させ未来へつなげる「リ・デザイン」に価値を置く活動であることも注目すべき点です。本展では《Windsor Department》の思考のプロセスを垣間見る資料と模型、実現した計10脚の椅子、さらに過去の先人たちがリ・デザインした歴史的なウィンザーチェアまでを一堂に公開します。

ともするとデザインとは、まったく新たな形を生み出すことだと考えられがちな現代。一つの椅子の「原型」を、デザイナーの思考（試行）を経由してツリーのように進化させていくという彼らの手法は、私たちが従来の「デザイン」の枠から解き放ち、より持続可能な次元へと連れ出してくれることでしょうか。本展は、かたちに時間や記憶を織り込む「リ・デザイン」の懐かしく新しい工房です。

ATELIER MUJI GINZA



Windsor Department は、藤森泰司、DRILL DESIGN、INODA+SVEJE の 3 組のデザイナーによる活動で、その名のとおりウィンザーチェアのデザイン研究会です。この椅子の形式、存在になぜこんなにも惹かれるのか？ということを意識的に探っていく試みを 2011 年にスタートしました。3 組のデザイナーがそれぞれのアプローチで実際に新たなウィンザーチェアをデザインすることで、時代を超えた持続的なデザインの在り方を探っています。

展覧会初日 | 5月14日(金) 13:00-16:00

《Windsor Department》よりデザイナーの藤森泰司、DRILL DESIGN が会場に在廊致します。

【関連イベント】

本展会期中は、各種関連イベントの開催を予定しています。

詳細は決まり次第、ATELIER MUJI GINZA 公式サイトや SNS で随時お知らせ致します。

※諸般の事情により開催中止または内容が変更になる場合は、公式ウェブサイトや SNS にてお知らせ致します。

【基本情報】

長く生きる。ウィンザーチェアの場合 展《Windsor Department》の 10 年

会期 | 2021 年 5 月 14 日 (金) — 7 月 4 日 (日)

時間 | 11:00-18:00 (営業時間は店舗と異なります。休館は店舗に準じます。)

※会期や時間などの予定変更、またはイベント等によって展示品の一部がご覧いただけない日時が発生する場合がございます。

会場 | 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery 1 ・ Gallery 2 入場無料

主催 | 無印良品

企画協力 | 《Windsor Department》 藤森泰司、DRILL DESIGN、INODA+SVEJE

空間デザイン | 藤森泰司 (Gallery 2)、DRILL DESIGN (Gallery 1)

グラフィックデザイン | 田部井美奈

展示品協力 | 一般財団法人 家具の博物館、タイム アンド スタイル、有限会社かねみつ漆器店、カリモク家具株式会社、株式会社桜製作所、株式会社ダニエル、スカンジナビアンリビング

企画・運営 | 株式会社良品計画 生活雑貨部 企画デザイン担当・無印良品 銀座 ATELIER MUJI GINZA

ATELIER MUJI GINZA

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-3-5 無印良品 銀座 6F

アクセス | 東京メトロ銀座線・丸ノ内線・日比谷線「銀座」駅 B4 出口 徒歩 3 分

東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅 5 番出口 徒歩 3 分

JR 山手線「有楽町」駅 中央口 徒歩 5 分

ATELIER MUJI GINZA 公式サイト | <https://atelier.muji.com/jp/>

Instagram | [@ateliermuji_ginza](https://www.instagram.com/ateliermuji_ginza)

Twitter | [@ateliermuji](https://twitter.com/ateliermuji)

【リリース 写真資料】

本リリースに掲載した下記写真を広報掲載用にご用意しております。掲載をご希望の際は下記広報担当までご連絡ください。ご掲載の際は、作品キャプションおよびクレジット「©ATELIER MUJI GINZA」とご記載願います。

1. 藤森泰司
2. 小ぶりなウィンザーチェア「Cooper (クーパー)」 / photo : Ryoukan Abe
3. 「Cooper (クーパー)」は最小限のパーツで構成される
4. DRILL DESIGN (ドリルデザイン) / photo : Koji Honda
5. ラタン製のウィンザーチェア「WR ラウンジチェア」 / photo : Takumi Ota
6. 「WR ラウンジチェア」の原寸モデルと図面
7. INODA+SVEJE (イノダ+ズヴァイエ)
8. ノックダウン式のウィンザーチェア「pinde (ピンデ)」
9. 「pinde (ピンデ)」の製作プロセス



1.



2.



3.



4.



5.



6.



7.



8.



9.

本展へのご取材・ご掲載に関するお問い合わせ
(株)良品計画 無印良品 銀座 ATELIER MUJI GINZA 担当：遠藤
〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-5 無印良品 銀座 6F
MAIL：atelierpr@muji.co.jp
※2020年7月1日をもちまして、メールアドレスが変更となりました。